

聞いてきました！ まちの声

表紙によせて VOL.19

ひがし ゆか

八女市集落支援員 東 由佳 さん

今回は、令和6年度、新たに八女市で導入された集落支援員制度により、八女地区で集落支援員として活動されている東由佳さんに、日頃の活動内容などについてお話を伺いました。

集落支援員になられたきっかけは何ですか？

以前、久留米市のまちづくり会社で筑後川・矢部川流域プロジェクトのアンテナショップのスタッフをしていました。コロナでの閉鎖を余儀なくされ、まちづくりの仕事に対する思いが募る中で、地元、八女市の古民家ホテルや八幡宮で働くうち、八女が素敵な場所だと実感し始め、ちょうどその頃、集落支援員の公募を知り応募しました。

活動内容を教えてください。

これまで、地域振興計画や小学校の閉校記念式典の企画に携わせていただき、まちづくり協議会と行政の橋渡し役として活動して来ました。

どんな時にやりがいを感じますか？

喜ばれること、居てくれて良かったという一言だけでも本当に嬉しく、地域の課題を見つけ、解決に向けて、次につながる一歩、が見いだせるような活動が出来た時は、やりがいを感じます。



ここがけていることは何ですか？

素直さと謙虚さを持ち続けることを大事にしています。人との対話や協議をする機会が多く、その中で、相手の表面上の言葉だけではなく、心の奥にあるものは何なのかを理解するよう努めています。

今後の抱負を聞かせてください。

まちづくりへの参画の仕方が分からないという若者の声を聞きました。世代間や、人と人とのつなぎ役として、気軽に参画してもらえるまちづくりの仕組みを作りたい、チャレンジしたい方の背中を押し、みんなが応援をする、そんな八女市になるよう、集落支援員として頑張ります。

※集落支援員とは？

集落の維持・活性化のため、集落の状況把握、住民間や、住民と自治体との話し合いの促進と、具体的な取り組みのほか、地域運営組織などのサポートを行う人材です。

編集後記

寒さが一段と厳しくなるこの季節、みなさまいかがお過ごしでしょうか。2月は節分や立春を迎え、少しずつ春の兆しを感じる時期でもあります。

地域では観梅会やひな祭りなど、季節を感じる行事が多く開催されます。寒さに負けず、ぜひ足を運んでみてください。暖かい日差しと共に、新しい季節の訪

れをみなさまと一緒にできたら幸いです。

日々の忙しさの中で、季節の変わり目を感じるひとときを大切に過ごしていただければと思います。季節の変わり目ですので、体調にはくれぐれもお気をつけください。

久間 寿紀

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長	広 報 委 員 会
花 下 主 茂	坂 本 治 郎	久 間 寿 紀	原 田 英 雄	小 山 和 也	高 山 正 信	服 部 良 一	水 町 典 子	古 賀 邦 彦

議
長
橋
本
正
敏

発
行
責
任
者

議会を傍聴しませんか？

次回定例会：2月25日（火）予定

八女市役所本庁4階議場午前10時から
八女市議会事務局TEL:23-4922
※日程は変更となることがあります。